令和６年度熊谷市公営企業会計予算繰越計算書

令和６年度熊谷市水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額の総額は1,458,717,800円であって、これを法令の規定によって区分すれば次のとおりである。

1 地方公営企業法第２６条第１項の規定による建設改良費の繰越額　（単位：円）

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳				不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
						国庫等補助金	企業債	工事負担金	損益勘定留保資金			
1 資本的支出	1 建設改良費	吉岡配水場施設改修工事	352,556,600	0	352,556,600	0	0	0	352,556,600	0	0	既設配水池の取壊し等に不測の日数を要したため。
		冑山配水場県水受水流量計更新工事	8,000,000	0	8,000,000	0	0	0	8,000,000	0	0	県水受水流量計の製作に日数を要したため。
		石原地内送水管布設工事	109,601,300	0	109,601,300	17,303,000	50,000,000	0	42,298,300	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要したため。
		西城地内導水管布設工事	131,549,000	0	131,549,000	0	50,000,000	0	81,549,000	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要したため。
		上之（区画）第２７次配水管布設工事（第３工区）	12,305,900	0	12,305,900	0	0	12,305,900	0	0	0	区画整理事業工事が入札不調になり、工事間調整に不測の日数を要したため。
		上石第一（区画）第２５次配水管布設工事（第２工区）	25,000,000	0	25,000,000	0	0	25,000,000	0	0	0	区画整理事業工事との工事間調整に不測の日数を要したため。

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳				不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
						国庫等補助金	企業債	工事負担金	損益勘定留保資金			
		三ヶ尻・御稜威ケ原地内配水管布設工事	167,420,000	0	167,420,000	0	0	0	167,420,000	0	0	道路整備工事との工事間調整に不測の日数を要したため。
		原島・大原四丁目地内舗装本復旧工事	17,000,000	0	17,000,000	0	0	0	17,000,000	0	0	入札の不調により発注時期が遅延したことや、道路管理者（県）との調整に不測の日数を要したため。
		上之区画第２７次配水管布設工事（第４工区）	17,446,000	0	17,446,000	0	0	17,446,000	0	0	0	区画整理事業工事との工事間調整に不測の日数を要したため。
		三ヶ尻・拾六間地内配水管改良工事	118,184,000	0	118,184,000	0	0	0	118,184,000	0	0	想定した土質と異なり、推進工法の選定に不測の日数を要したため。
		西別府地内配水管改良工事	122,177,000	0	122,177,000	0	0	0	122,177,000	0	0	道路管理者（県）との調整に不測の日数を要したため。
		銀座四丁目地内配水管改良工事	79,310,000	0	79,310,000	0	0	0	79,310,000	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要したため。
		肥塚地内配水管改良工事	158,895,000	0	158,895,000	0	0	0	158,895,000	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要したため。

款	項	事　業　名	予　算 計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳				不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説　明
						国庫等 補助金	企業債	工　事 負担金	損益勘定 留保資金			
		代地内配水管改良工事	56,013,000	0	56,013,000	0	0	0	56,013,000	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要したため。
		小八林地内配水管改良工事	36,000,000	0	36,000,000	0	0	0	36,000,000	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要したため。
		基幹連絡管整備関連事業	47,260,000	0	47,260,000	0	0	0	47,260,000	0	0	用地交渉及び譲渡所得等の事前協議に日数を要したため。

令和７年６月５日提出

埼玉県熊谷市長　　小　林　哲　也

令和６年度熊谷市下水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額の総額は 404,874,400円であって、これを法令の規定によって区分すれば次のとおりである。

1 地方公営企業法第２６条第１項の規定による建設改良費の繰越額　（単位：円）

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳				不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
						国庫補助金	企業債	受益者負担金	損益勘定留保資金			
1 公共下水道事業資本的支出	1 建設改良費	元荒川第３処理分区下水道工事（第１工区）	81,300,000	0	81,300,000	25,465,000	52,600,000	3,195,000	40,000	0	0	地下埋設物の占用位置が想定と異なり、その調整等に不測の日数を要したため。
		（仮称）道の駅「くまがや」下水道整備工事	25,883,000	0	25,883,000	0	0	25,883,000	0	0	0	道路管理者（国）及び関係地権者との調整に不測の日数を要したため。
		雨水管渠整備工事	41,500,000	0	41,500,000	11,721,500	21,200,000	8,510,000	68,500	0	0	先行工事である道路整備工事の進捗の遅れによるため。
		雨水管渠整備工事に伴う電力管支障移設工事	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000	0	0	0	0	「雨水管渠整備工事」が、先行工事である道路整備工事の進捗の遅れにより繰越となったため。
		妻沼水質管理センター最終沈殿池施設整備工事	227,385,400	0	227,385,400	79,678,500	147,700,000	0	6,900	0	0	ボーリング調査の結果、工事内容の変更や地盤改良工事の追加により日数を要したため。
		妻沼水質管理センター直流電源装置更新工事	25,806,000	0	25,806,000	13,915,000	11,800,000	0	91,000	0	0	直流電源装置の蓄電池設備の製作に日数を要したため。

令和７年６月５日提出

埼玉県熊谷市長　　小　林　哲　也